

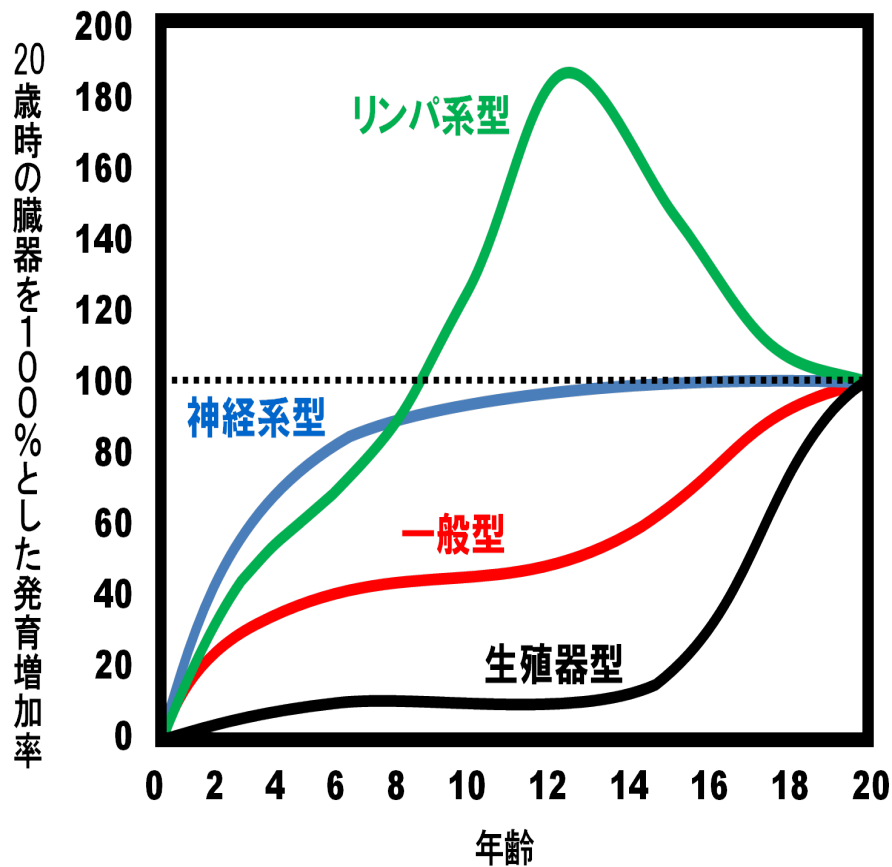
小児看護学概論

成長と発達

2025.4.15 住吉智子

覚えよう

スキヤモンの発達・発育曲線 (p.43)



神経系型… 脳、脊髄、視覚器、頭径

リンパ系型… 胸腫、リンパ節、同質性リンパ組織)

一般型… 全身の計測値（頭径を除く）、呼吸器、消化器、腎、心大動脈、脾、筋全体、骨全体、血液量

生殖器系型… 睾丸、卵巢、副睾丸、子宮、前立腺など

中枢神経の中心は脳(P68.コラム)

生後8ヶ月で2倍
3歳で約3倍

出生時の脳重量は?

g

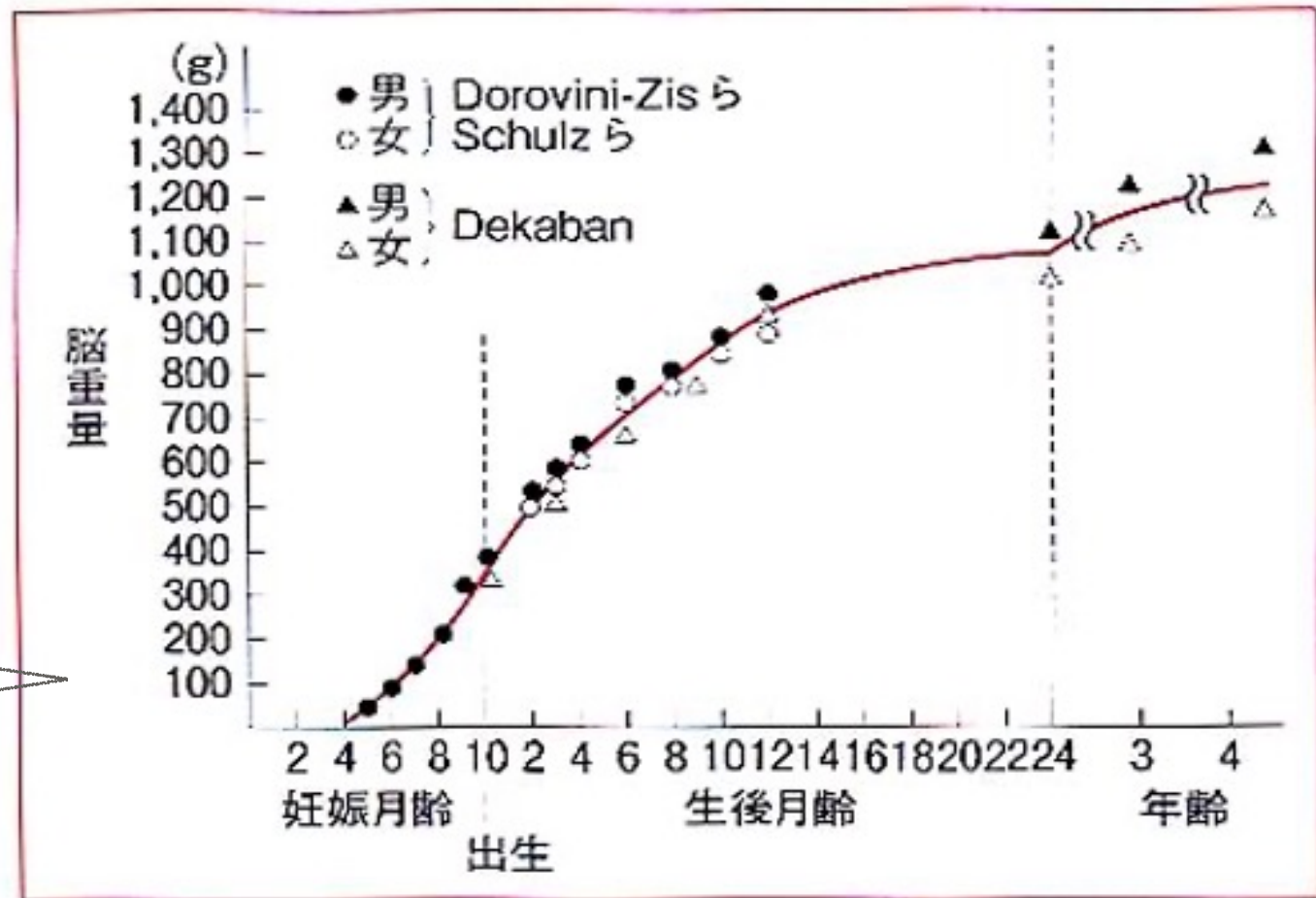
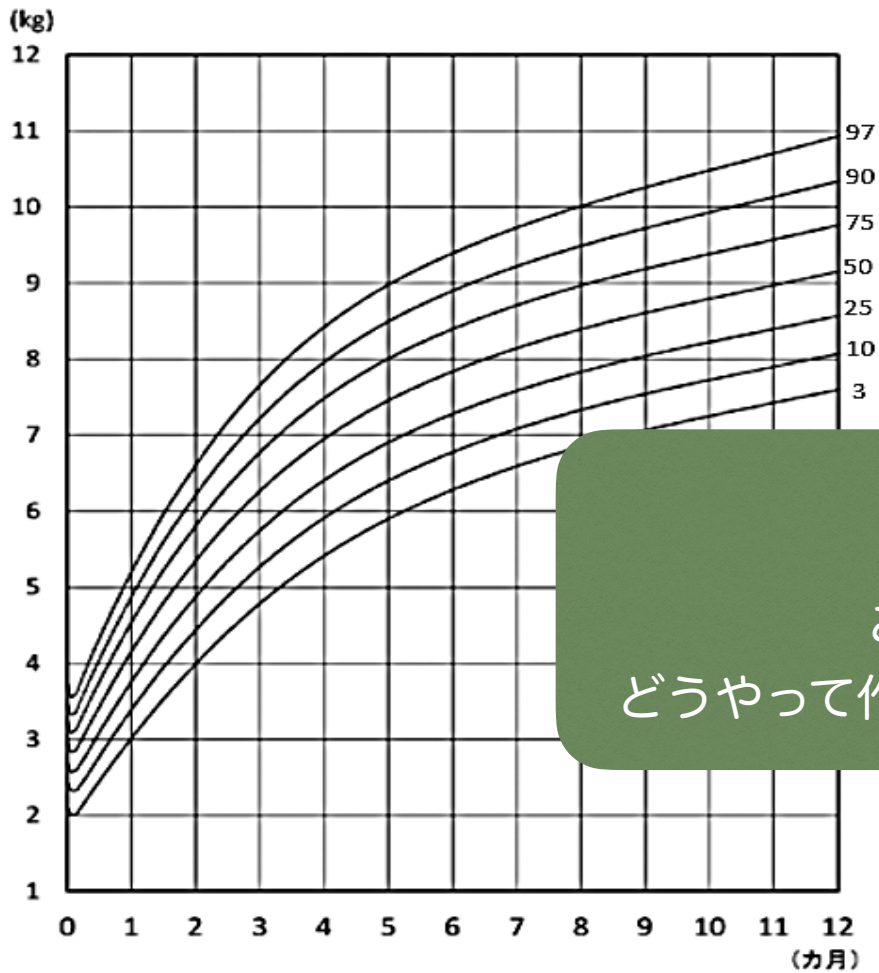


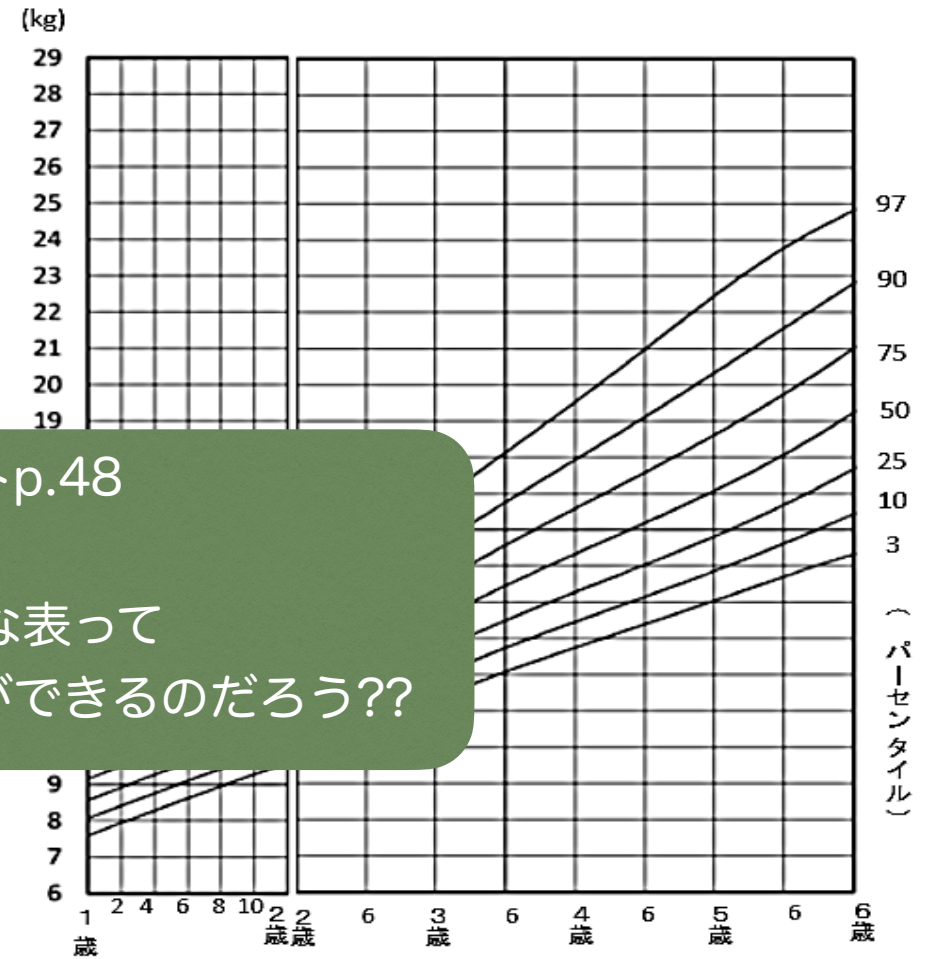
図 2-1 脳重量の増加

小児の発達を考えると、このグラフや元となる表はすごく大事!!

<乳児>



<幼児>



テキストp.48

このような表って
どうやって作ることができるのだろう??

乳幼児身体発育調査

- ❖ 発育曲線は、1965年頃から厚生省(今の厚生労働省)が乳幼児の身体発育の評価のために身長、体重、頭位、胸囲をグラフ化したもの。現在は、こども家庭庁成育局母子保健課が主幹している。
- ❖ ()にも掲載されています。
- ❖ 乳幼児は「**曲線**」、それ以降の年代では「**曲線**」ともいう。
- ❖ 小児医療関係では「成長曲線」が用いられる。



乳幼児身体発育調査 ってなに？

- ❖ 目的 本調査は、全国的に乳幼児の身体発育の状態を調査し、我が国の乳幼児の身体発育値及び発育曲線を明らかにして、乳幼児保健指導の改善に資することを目的とする。
- ❖ 調査の時期()年周期
- ❖ (1)一般調査 調査年9月1日から30日までの期間中に、保健所が定めた日。
- ❖ (2)病院調査 調査年9月1日から30日までの1か月間。
- ❖ 調査内容 (1)一般調査の場合 生年月日、体重、身長、胸囲、頭囲、運動・言語機能、栄養法、母の状況等
(2)病院調査 生年月日、体重、身長、胸囲、頭囲、娩出方法、栄養法、母の状況等



乳幼児の身体発育(表を見てみましょう)

P.46,P.74

・出生時体重 中央値は？

男児

女児

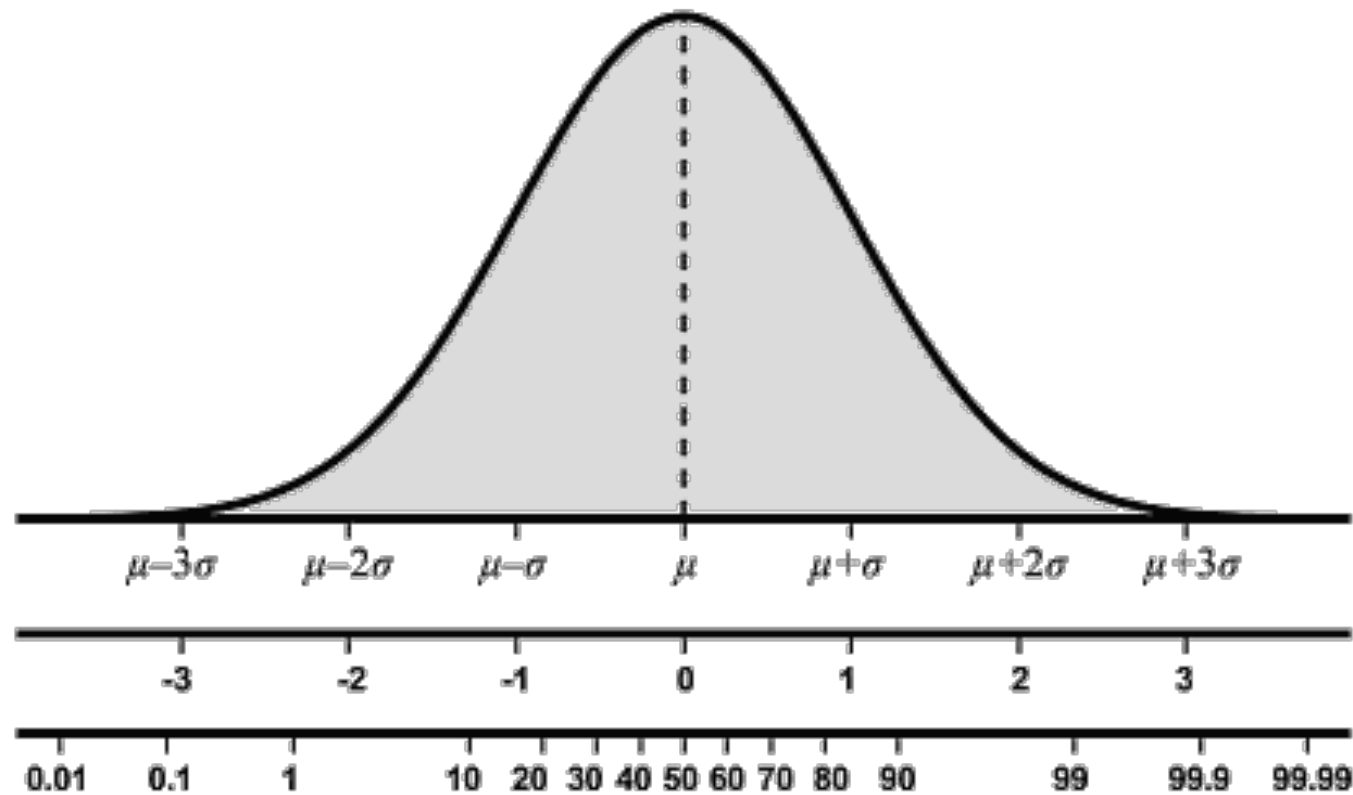
・出生時身長 中央値は？

男児

女児



パーセンタイル(percentile)とは



z score

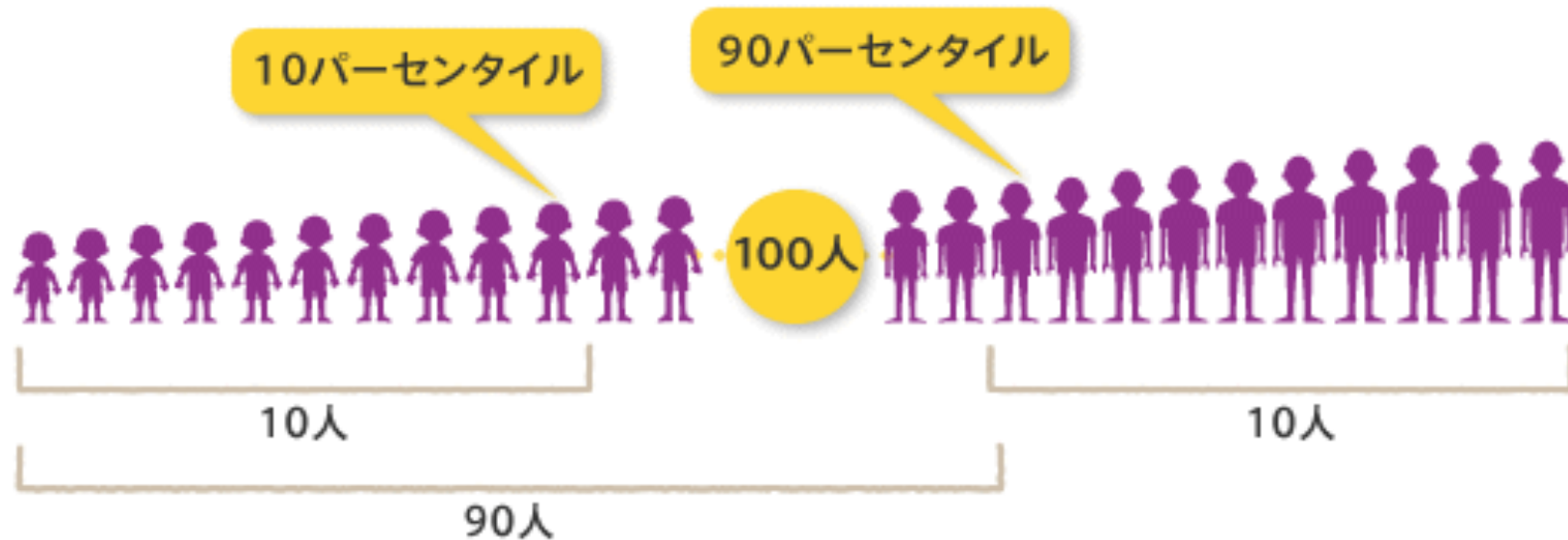
percentile (%)

50パーセンタイル値= 中央値

「平均値」ではないことに注意です。「中央値」といいます!

測定値の統計分布のうえで小さい方から数えて何%目の値はどれくらいかという見方をする統計的表示法としてパーセンタイル法があります。

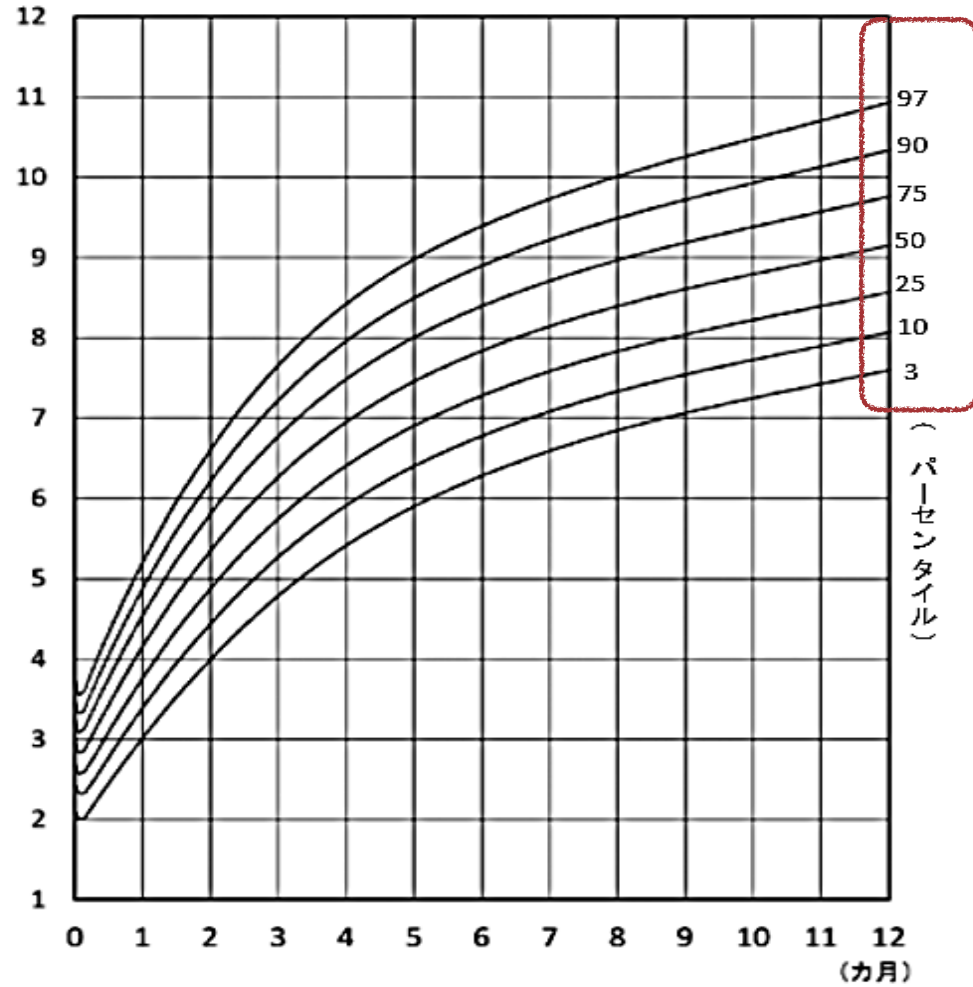
それぞれの計測項目について3, 10, 25, 50, 75, 90及び97パーセンタイルの数値が示されます。



こちらが発育曲線

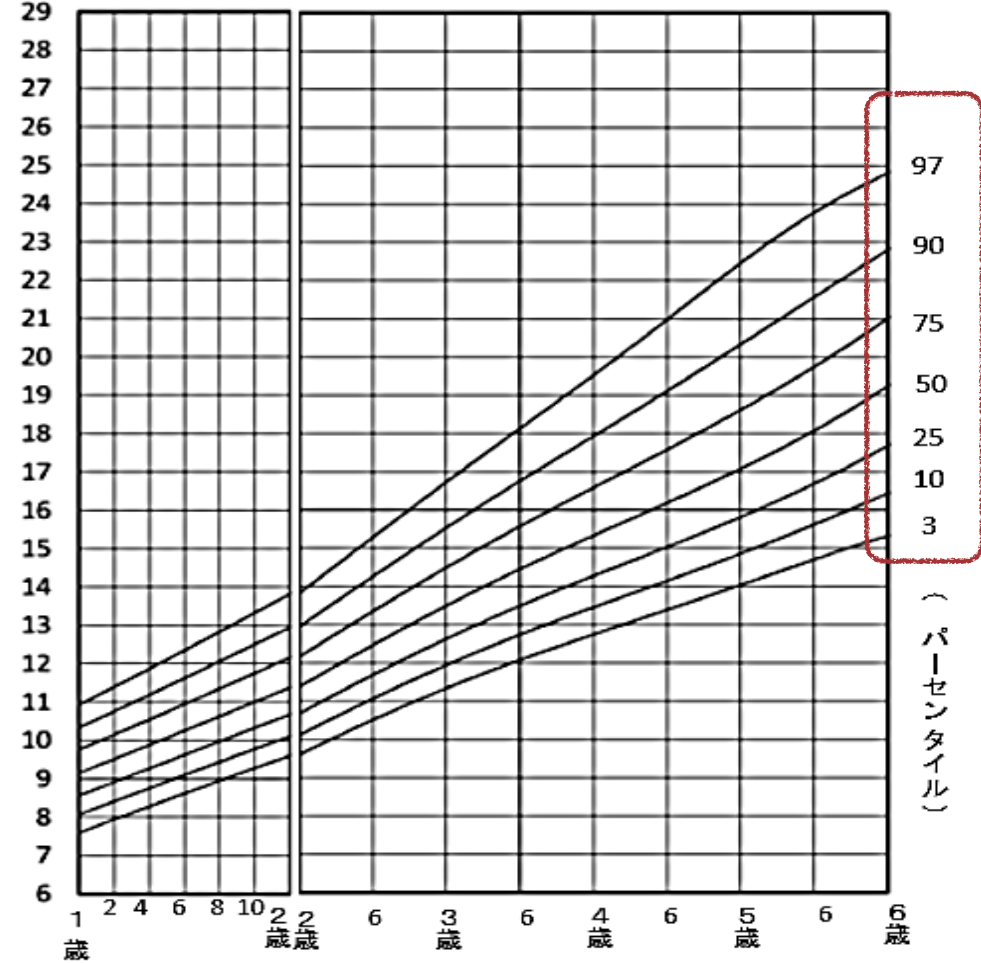
<乳児>

(kg)



<幼児>

(kg)



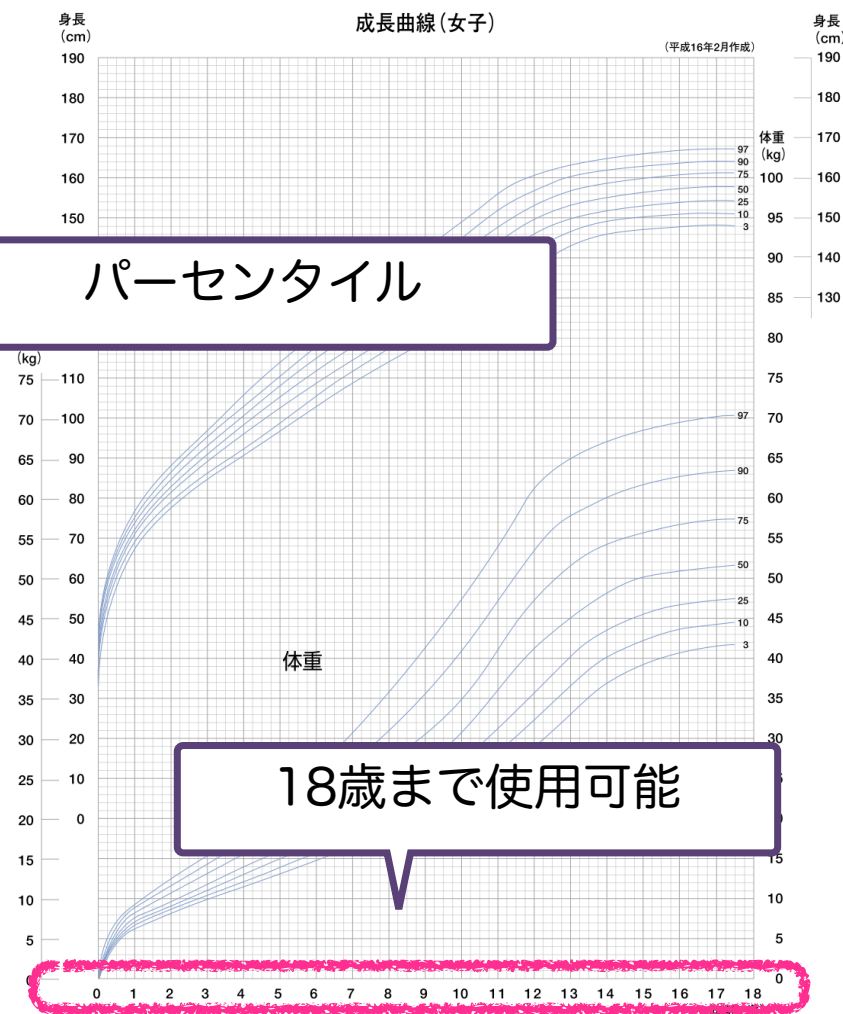
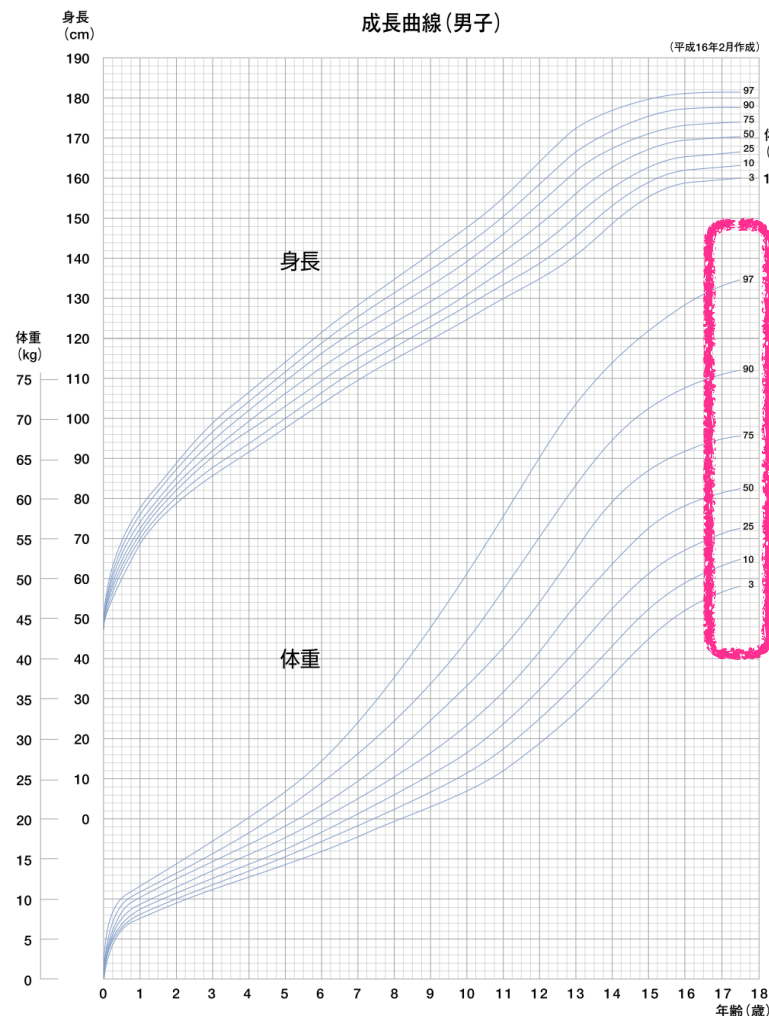


自分の身長と体重を書き入れて、その変化を見てみましょう



- 身長、体重は、曲線のカーブにそっていますか。
- 体重は、異常に上向きになっていませんか。
- 体重は、低下していませんか。

身長や体重を書き入れる成長曲線作成図のまんなかの曲線(50のライン)が標準の成長曲線になります。からだの大きさが違って、それぞれの曲線のカーブにそっているかどうかで、成長のようすがわかります。



パーセンタイル

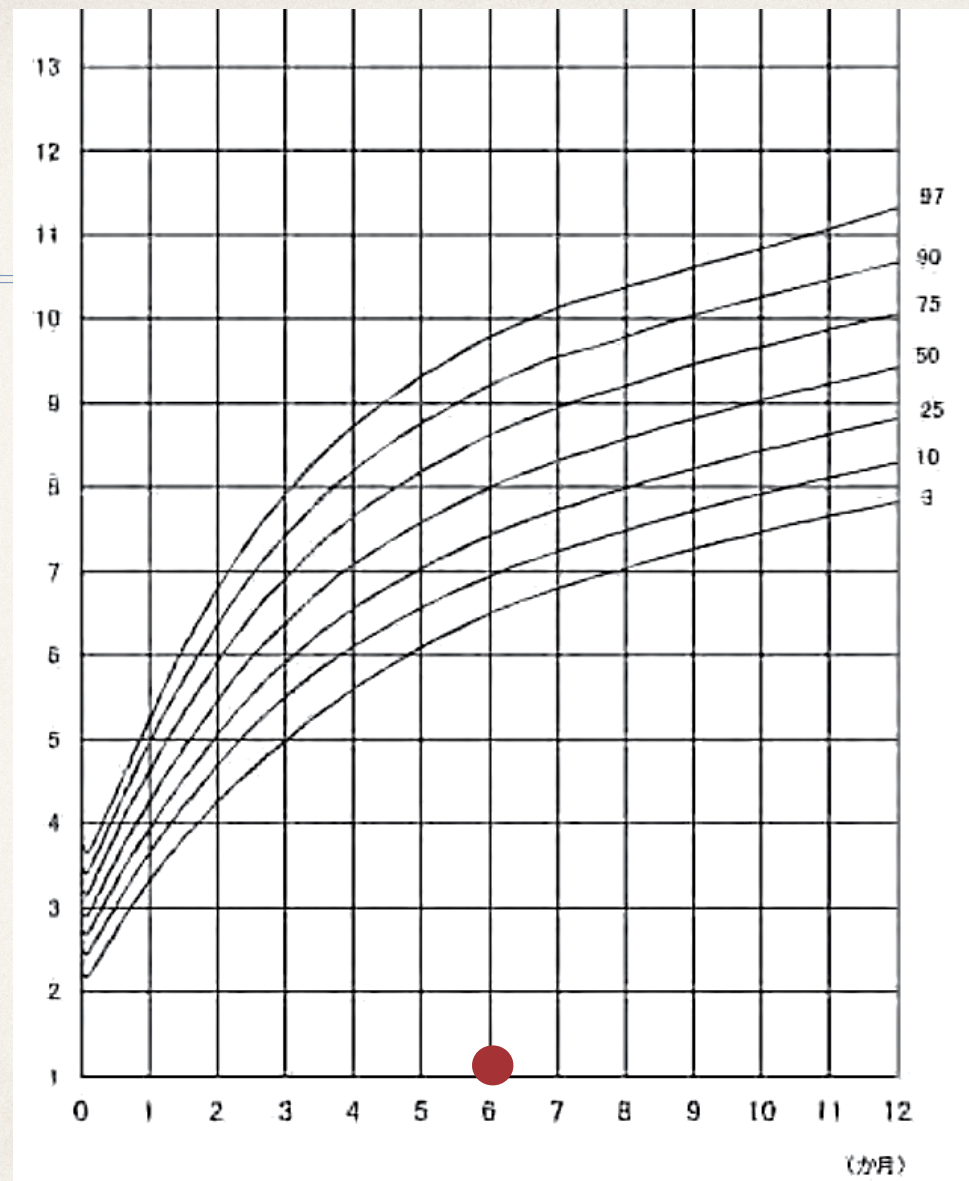
18歳まで使用可能

身体発育の評価(p.45)

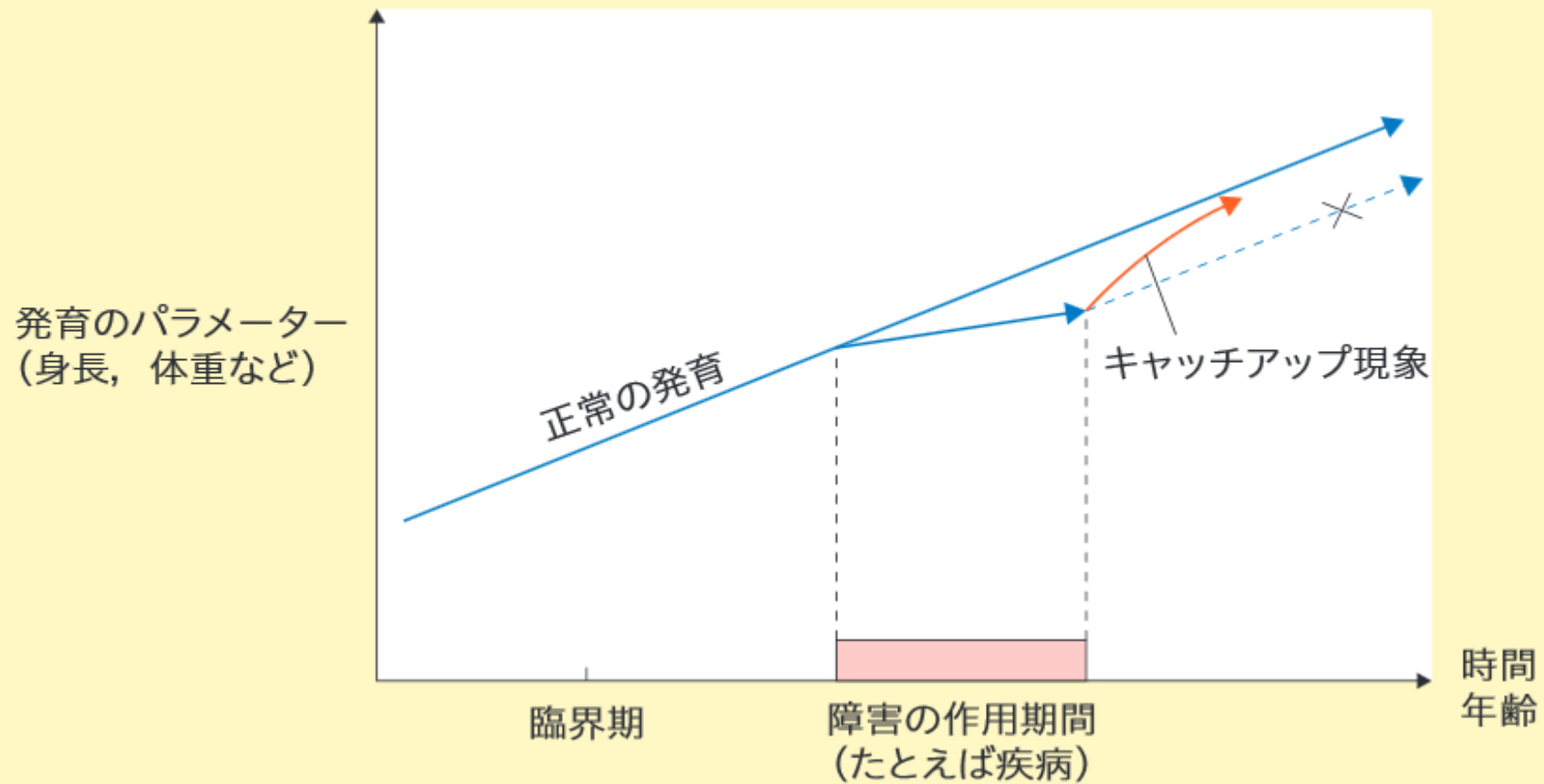
例 6ヶ月男児 この表は体重

❖ 体重6.1kg 評価は？

10-90パーセンタイル	正常
10パーセンタイル未満 90パーセンタイル超える	偏りがあり、経過観察 が必要「要」
3パーセンタイル未満 97パーセンタイル超え	問題があり、詳細な検 査が必要「要」



キャッチアップ現象とは(p.46)



指数による身体的発育の評価(p.47,49)

覚えてほしい用語

カウプ指数

ローレル指数

肥満度

カウプ 指数 月齢	13	14	15	16	17	18	19	20	21
乳児(3か月~)	やせすぎ		やせぎみ		普通		太りぎみ		太りすぎ
満 1 歳									
1歳6か月									
満 2 歳									
満 3 歳									
満 4 歳									
満 5 歳									

みんなの知識 ちょっと便利帳

【参考・出典】福祉教科書 保育士完全合格テキスト 上 2015年版(翔泳社)など

肥満度は、1998年から幼児の健康診断等で使用されている。

発育評価方法

カウプ指数

およそ生後3か月から5歳までに使用する体格指数

$$(\text{体重(g)} \div \text{身長(cm)}^2) \times 10$$

正常の目安は15-19

22以上は太りすぎ

肥満度(%)

$$[(\text{実測体重(kg)} - \text{標準体重(Kg)}) \div \text{標準体重(Kg)}] \times 100$$

現在は、幼児期も肥満度で評価している場合が多い
幼児期と学童期は「肥満」「やせ」の基準が異なる
ことに注意

3歳6か月の 男児

体重17.5kgである。

肥満度を計算し、評価をしてください。

標準体重は15.0kgとする。